



平成梅林整備推進事業

十二月二日に開催された臨時総会において、平成梅林整備促進事業の「趣意書」、「平成梅林整備計画」案が提案されました。梅林をどこに設置するのか、偕楽園の霧囲気や周辺の環境を損なわないよう配慮してほしい、など熱心な討論が行われました。提案は承認され、会として平成梅林整備推進事業に取り組むことになりました。



この事業は偕楽園公園を管轄している茨城県の協力がなくては進みません。さいわい橋本知事の御理解が得られ、県土木部公園街路課の積極的な御支援を受けられることとなりました。

苗畑については県が好文橋下の「献木の森」の一角に、平成一九年度二〇ヶ、二〇年度一〇ヶ以上を整備する予定です。

偕楽園公園の梅品種の調査も行われ、品種が判明している梅は八二品種にとどまり、一~二本しかない品種もあることがわかりました。

「趣意書」では「私達は失われてゆくかけがえのない梅の銘品を保存すると共に、全国各地の著名な梅園より品種を蒐集、更には梅の故郷中国、韓国、台湾の梅も集めて、偕楽園公園を日本一の梅園にしたいと念じております」と呼びかけています。

県庁でプレス発表

この目的を達成するため、整備計画では平成梅林に移植する苗木の購入・育成・移植費用を募金でまかなう事と二月十六日、県政記者クラブにおいて記者発表を行いました。鯉淵県土木

しました。募金は、平成二十五年まで三期に分けて合計三〇〇万円の目標を立てています。

第一期を平成一九年二月～二〇年三月とし、偕楽園公園にかつてあつた品種を中心に、母樹を保存している業者に苗木を注文します。購入した苗木は、茨城県が偕楽園公園内に造成する苗畑で数年間育成し、新たに設置する仮称「平成梅林」などに定植する計画です。

第二期以降は、全国の梅園や産地等を調査し、新しい品種の梅苗木を蒐集し同じ方法で定植していきます。

茨城県の御尽力

第一期は、県の品種調査にもとづいて植栽数の少ない既存品種を含め、苗木一一六品種を購入、成木五本を移植する計画です。昨年十二月に（株）テラヤマに各品種一~三本の苗木を発注しました。苗木は平成二〇年三月に苗畑に移植する予定となっています。成木となる平成二十五年以降新しい梅林に定植します。

なお、全国の梅林等の調査は会と県が協力して行なつており、三月七日に青梅市の東京都立農林高等学校他の視察を行つてきました。

平成梅林整備募金計画

- 一 趣旨 確かな品種の梅樹を育て、偕楽園公園内に平成梅林を整備する資金を募る
- 一 事業 梅苗木を購入育成し、偕楽園公園内の平成梅林に定植・管理する
- 一 募金内容 個人1口 2,000円
法人1口 10,000円

偕楽園公園の現状と未来を語る

行事報告

十二月二日水戸市公園協会会議室において、「偕楽園公園の現状と未来を語る」講演会が開催されました。茨城県土木部公園街路課長鯉渕真佐雄氏（代理木村泉氏）、水戸市都市計画部公園緑地課長設楽吉男氏が講演されました。その後参加者からの要望や意見をめぐつて活発な討論が行われました。

国際庭園モデル都市

"水戸"をめざして

茨城県土木部公園街路課長
理判 貞左雄

鯉湖
真佐雄

真佐雄

等の文化施設を含めた約三〇〇
haの「偕楽園公園」があります。
この公園は、中心市街地にある
公園としては、ニューヨーク市
にあるセントラルパークに次ぐ
世界第二位の広さであり、長い
歴史と恵まれた自然環境のもと
に育まれてきた世界に誇りうる
貴重な歴史的・文化的資産です。
このため、茨城県では、偕楽園
が造られた頃の優れた景観等を
踏まえた水と緑と歴史の街づくり
を目指し、中心市街地の庭と
して人々が憩い賑わう公園整備
計画を推進してまいります。

特に、偕楽園公園の中心とな
る偕楽園につきましては、より
良い保存計画や魅力向上につな

偕楽園公園を愛する市民の会と連携した多種多様な梅の育成や市民の皆さまが主体となる茨城県公園サポート制度の活用、地域に密着したイベントの開催等を積極的に推進し、市民参加による賑わいの創出を図ります。



討論のようす



討論のようす

一方、偕楽園以外の区域につきましては、かけがえのない自然や古くから親しまれてきた景観の保全に努めるとともに、身近に親しめる水辺や広場づくり等を水戸市と連携しながら実施してまいります。今後とも、国際庭園モデル都市“水戸”を実現するため、水戸市や市民の皆さまのご協力をお願いします。

偕楽園公園について

水戸市役所公園緑地課長

設樂
吉里

偕楽園公園のうち、水戸市で管理している部分は、おおむね旧六

偕楽園公園について

現状 千波湖周辺には一周約三キロのジョギングロード、黄門像脇の遊具、ふれあい広場、さくら広場などが整備されており、少年の森には、大型のアスレチック遊具があり、眺望に優れた千波湖は一見の価値があります。また、千波湖には多くの鳥類が棲息し、カルガモの雛が親の後についていく微笑ましい風景が見られます。公園南側広場は、各種イベントに利用され、夏の花火大会、サーカス、都市緑化祭、最近では大スクリーンコンサートも行われました。

逆川緑地は、逆川と斜面を活かした整備としており、特に、笠原水源は、日本で一八番目に整備された笠原水道の水源地であり、この施設を復元したモニメントがあります。湧水によって生じた湿地帯には、木道がかかつており、この地域の自然を堪能できます。

緑地内は、剪定した枝をチップ化して地面に敷き、歩行者のクッション材としての役割、雑草の抑制などに利用し、緑のリサイクルを目指しています。

紀州堀緑地は整備が完了し、梅香トンネルを出ると緑地が一

広場などが整備されており、少年の森には、大型のアスレチック遊具があり、眺望に優れた千波湖は一見の価値があります。また、千波湖には多くの鳥類が棲息し、カルガモの雛が親の後をついていく微笑ましい風景が見られます。公園南側広場は、各種イベントに利用され、夏の花火大会、サーカス、都市緑化祭、最近では大スクリーンコンサートも行われました。

面に広がり、車両からの景観に好ましい影響を与えています。西の谷は現在千波公園の一部として整備中ですが、今でも北側の階段を利用して市街地へアクセスすることが出来ます。

今後の整備

千波公園は、湖面に接する箇所の園路整備、ジョギングクロード沿いの照明等の増設、千波大橋の近くにトイレの設置、高齢化社会に向けての健康遊具等順次整備してまいります。逆川緑地は、広場の整備を地元の団体と協議を行い、ホタルの生息にも配慮し、さらには、遊具の設置を計画しています。

西の谷は、偕楽園公園観光客の駐車場の対応策の一つとして、県道上水戸停車場線千波公園線から駐車場への大型バスの進入路の確保を図つてまいります、変化に対応するため、バリアフリー、健康遊具などの整備を考えており、また、霞が浦導水事業により、千波湖の水質浄化を実現させていく必要があります。このようなく取り組みにより、水戸に住む人誰もが誇りに思える魅力にあふれた偕楽園公園が作られよう、皆さんと一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

活動報告

東京都と埼玉県の梅林を視察



県公園街路課の梅園視察に緑化団体成事業の一環として会員八名と天神山木楽園主寺門久男氏が参加しました。

三月七日午前七時三〇分～一八時

茨城県厅→農林高等学校（東京都青梅市）→（株）テラヤマ（埼玉県川越市）→埼玉県花と緑の振興センター（埼玉県川口市）↓茨城県厅

東京都立農林高等学校梅林

農林高等学校では、校長先生の挨拶と梅林の説明のあと、実際に約三五〇種に及ぶ梅の収集と管理を担当されてきた須崎輝男先生から収集の経過と苦労話をうかがいました。

その後梅を観察することになりましたが、梅林は構内の実習果樹園の一角にあります。観賞用ではなく、品種の保存を目的としているためかなり密に植えました。

（株）テラヤマ

梅苗木を発注した業者を訪ねましたが、担当者不在で、話を聞けませんでした。会社は受注・

られていました。

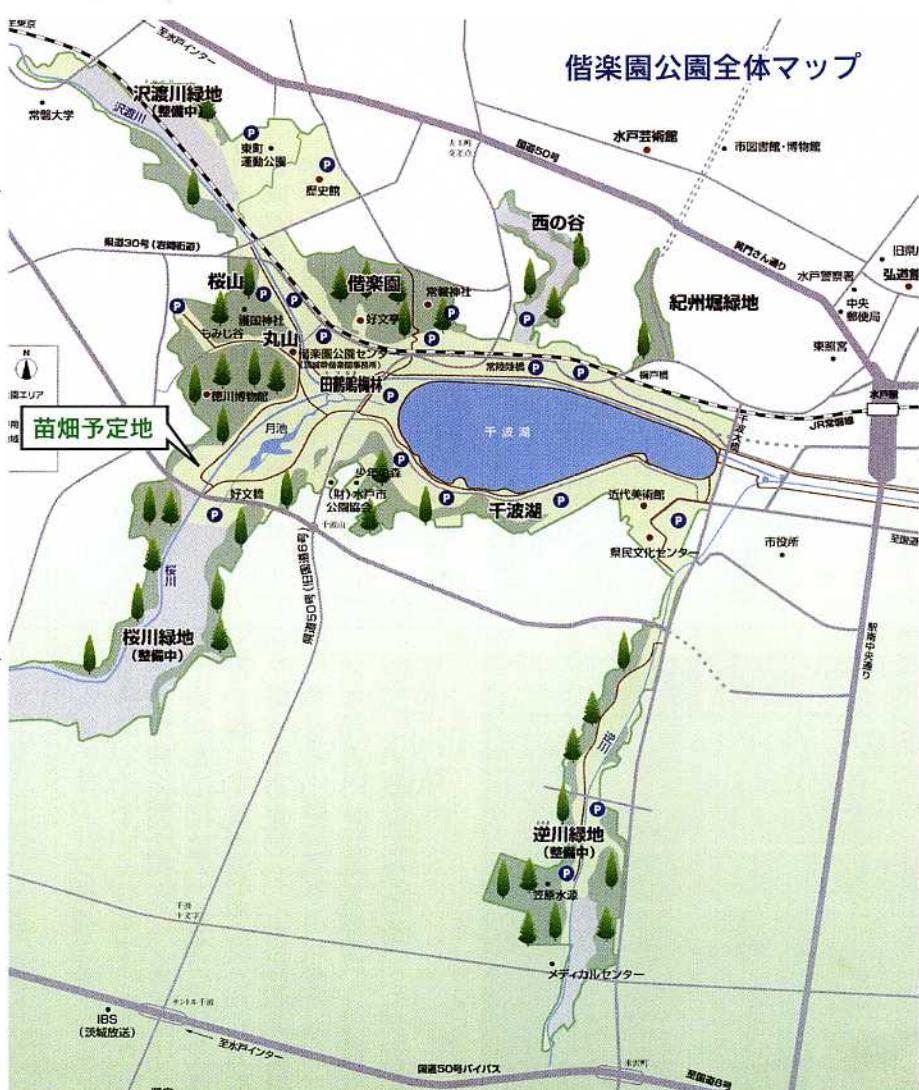
須崎先生から品種の見分け方や管理の仕方の説明を受けつつ梅林内を観察しました。県の方々は分担して偕楽園にない梅品種の花を撮影していましたが、私たちはこれから作る苗畑や平成梅林の将来像を想像しながら満開の梅を観察できました。

農林高校は近く廃校となり、施設は同じ敷地に新設された都立青梅総合高校に受け継がれます。貴重な梅林の継承保存を願い、この梅品種を平成梅林に受け継ぐことができればと願いつつ視察を終えました。

埼玉県花と緑の振興センター

仕入れ・出荷などを行う一種の商社で、苗木の栽培と育成は埼玉・茨城・栃木などで行っています。苗木の様子が確認できず、残念でした。

全国的な苗木の集散地安行にある「花と緑の振興センター」を視察しました。ここは、地元



これから行事

本会の行事は「水戸市報」や新聞各紙などの行事案内に掲載されるよう努力していますが、会員への個別のご案内は致しません。

お問い合わせは葉書あるいはファックスで連絡担当者までご連絡ください。

偕楽園梅で梅干作りは如何ですか

百六十余年のロマン香る偕楽園の梅でプロ直伝の梅干をあなたの手で作ってみませんか。

・六月八日(金)予定 小雨決行

・十時 偕楽園東門集合→受付と梅拾い

・午後一時 根本漬物(株)集合
(各自で移動)→漬け込み

・住所 渡里町一八〇〇、℡三二一六一五三

・持ち物・エプロン・タオル・筆記具

・その後七月中・下旬に、天日干し・天地返しの作業があります。

・七月一八日・出来上がり引渡し

・定員・五〇名(会員限定)先着順

・参加費・無料(会で負担)、容器代二〇〇円

申込方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号・偕楽梅干と明記

・返信用には宛先明記のこと

・申込締切・五月十日

・申込先・川上 清

Fax 〒311-4143 水戸市大塚町九九三一七
○二九一-二五一-一三三四六

講演会「偕楽園公園の植物(仮)」

偕楽園はその広大な敷地に多様な自然が活きているところにあります。その自然のうち植物について紹介していただきます。

・七月一八日(土)梅干の引渡し日

・時間 午後一時三〇分

・場所 祐月本店一階(駐車場有)

・講師 安昌美(予定)

・連絡担当・千葉 初雄

〒310-0851 水戸市千波町二八〇四一八
Fax 〇二九一-二四三一-一八〇九

第二回 大名庭園民間交流会

昨年発足した五庭園による民間交流会が、岡山後楽園で開催されます。創設三百年を迎える能舞台で特別公演を楽しみます。

・十月五日(土)七日

・連絡担当・湊 正雄

〒311-4143 水戸市吉沢町二工三
Fax 〇二九一-一四七一〇四三八

豊かな秋色変化は偕楽園ウォークで

偕楽園は四季を通じて豊富な自然の装いに包れます。秋色濃いもみじ谷、歴史館の庭に生きている喜びを感じるでしょう。約四キロを語り合いながらのウォーキングです。

・十一月下旬~十二月上旬の土曜日

・時間 九時~十二時

・集合場所 桜川駐車場(護国神社下)

・小雨決行・悪天候のときは中止

・連絡担当・川上 清

・住所等は上段参照

植樹と講演会「梅の魅力を語る(仮)」

昨年末に注文した梅の苗木を新設される苗畑に植樹します。平成梅林のスタートの行事となります。

・平成二〇年三月十日ころ

・時間 午後一時三〇分

・場所 苗畑(好文橋下)

・講師 未定

・連絡担当・事務局

〒311-4143 水戸市末広町二工一〇
Fax 〇二九一-二三二一-一一一六

臨時総会の報告

平成一八年十二月一日

水戸市公園協会

出席者 四一名

議題

・平成梅林推進事業について 可決

・規約改正 平成梅林推進事業を行なう委員会の設置 可決

・その他 補正予算 同前に伴う予算 可決

チラシ一万枚を印刷しました。

梅祭り実行委員会を通じて偕楽園公園に関係する団体や、茨城県・水戸市・そのほか関係団体等にチラシ配布と募金の取りまとめを依頼しています。

募金の現状

役員による会社等の訪問も行います。役員による募金活動も今後本格化する予定です。

募金額(三月二十五日現在)
三一五件 百五十一万円

助成金等
平成梅林整備推進事業に次のとおり、助成金等が受けられることになりました。

花王・みんなの森作り活動助成
(財団法人都市緑化基金さま)
三〇万円

いばらきコーポ環境基金
(いばらきコーポさま) 五万円

協力団体(順不同)
水戸市公園協会/水戸市緑化推進会議/千波湖周辺の公園と自然を愛する市民の会/市民観光ボランティア「歴史アドバイザー水戸」/水戸黄門愛好会「水戸黄門漫遊一座」/茨城生物の会/石州流茶道水戸何陋会

入会の御案内

- ◆本会の行事に参加できます。会誌をうけとれます。
- ◆随时入会を受け付けます。
申し込みは事務所あるいは知り合いの役員まで。
- ◆会費は年1千円

事務所: 水戸市末広町2-2-10
祐月本店内 〒310-0053
tel: 029-222-1117
fax: 029-222-1116